

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2024年 2月 8日

① 対象者	再発又は難治性の中枢神経系原発リンパ腫と診断されている患者さんのうち、2020年11月1日から2022年4月30日までの間に、新たにチラブルチニブ初回治療を開始し、特定使用成績調査に登録された患者さんです。		
② 研究課題名	再発又は難治性の中枢神経系原発リンパ腫におけるチラブルチニブの有効性・安全性及び治療実態を調査する多機関共同後ろ向き観察研究 (ROSETTA 試験)		
③ 実施予定期間	当院における研究契約締結日 ~ 2027年12月31日 (予定)		
④ 実施機関	代表施設：杏林大学医学部附属病院、他51施設		
⑤ 研究代表者	氏名	永根 基雄	所属 杏林大学医学部 脳神経外科学
⑥ 当院の研究代表者	氏名	三矢 幸一	所属 静岡がんセンター 脳神経外科
⑦ 使用する検体・データ	患者情報 (電子カルテ等)		
⑧ 他機関への提供	杏林大学医学部、小野薬品工業株式会社、メビックス株式会社 ※情報の二次利用及び第三者 (海外を含む) へ情報提供の可能性がります。		
⑨ 提供先の責任者	氏名	永根 基雄※	所属 杏林大学医学部 脳神経外科学
	氏名	松元 寛樹	所属 小野薬品工業株式会社
	氏名	村林 裕貴	所属 メビックス株式会社
	※提供する情報を用いる研究に係る責任者		
⑩ 目的	再発又は難治性の中枢神経系原発リンパ腫患者さんに対するチラブルチニブの投与開始後1年・3年の有効性、安全性及び治療実態を明らかにすることです。		
⑪ 方法	原則一般診療で記録された診療録 (カルテ) からデータを収集します。		
⑫ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2024年 2月 20日	
⑬ 公表	この研究成果は、学会や医学専門誌などで公表される予定です		
⑭ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。		
⑮ 知的財産権	研究成果、知的財産及びこれらに関する権利は杏林大学及び小野薬品工業株式会社に帰属します。		
⑯ 利益相反	この研究は、小野薬品工業株式会社より研究資金の提供を受けます。		
⑰ 資料の参照	臨床研究等提出・公開システム (https://jrct.niph.go.jp/) に公開されます。		
⑱ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話 055-989-5222 (内線 3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。		

この研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長